



ビルメンテナンス技術習得訓練

兵庫県障害者就労支援事業として、ビルメンテナンス技術習得訓練が総合リハビリテーションセンターを会場として今年も開催されました。

この訓練は、兵庫県・一般社団法人ビルメンテナンス協会の主催のもと、清掃業において就職を目指す障害のある方や、すでに働いているが更なるスキルアップをめざしたい方を対象に、協会から派遣された専門の講師の指導により、プロの技を学び、身につけていくというものです。

今回は、訓練を希望する応募者の中から筆記試験

や実技試験、面接試験を経た 12 名の受講生が、全 4 日間の訓練に臨みました。

受講生の皆さんは、毎回早く講習会場に到着し、自己研鑽に励む様子が見られました。最終日には、来賓や所属事業所の方々の前で、実技発表会が行われました。訓練の成果を発揮し、実技発表会では講師の方々から高い評価を得ることができました。訓練を終えインターンシップを希望した受講生は、協力企業において、1 日又は 2 日間の清掃実習を体験しました。

障害者しごと支援事業

兵庫県では、障害者の就労支援において、障害者の一般就労を進めるとともに、障害福祉サービス事業所で働く障害者の工賃向上など福祉的就労の充実に向けた支援に取り組む、障害者が地域で自分らしく暮らすことができる社会の構築を目指しています。

そこで、障害者しごと支援事業を推進し、この取り組みにより企業と福祉事業所等をつなぐため、「しごと開拓員」「技術向上指導員」を配置し、その支援にあたっています。

企業の皆様へ

お仕事の委託など、
福祉施設で働く方の工賃向上に
ご協力ください

詳しくはこちらの案内をご覧ください。

<https://www.hwc.or.jp/noukai/pdf/2022-2shigotoshien.pdf> (チラシ)



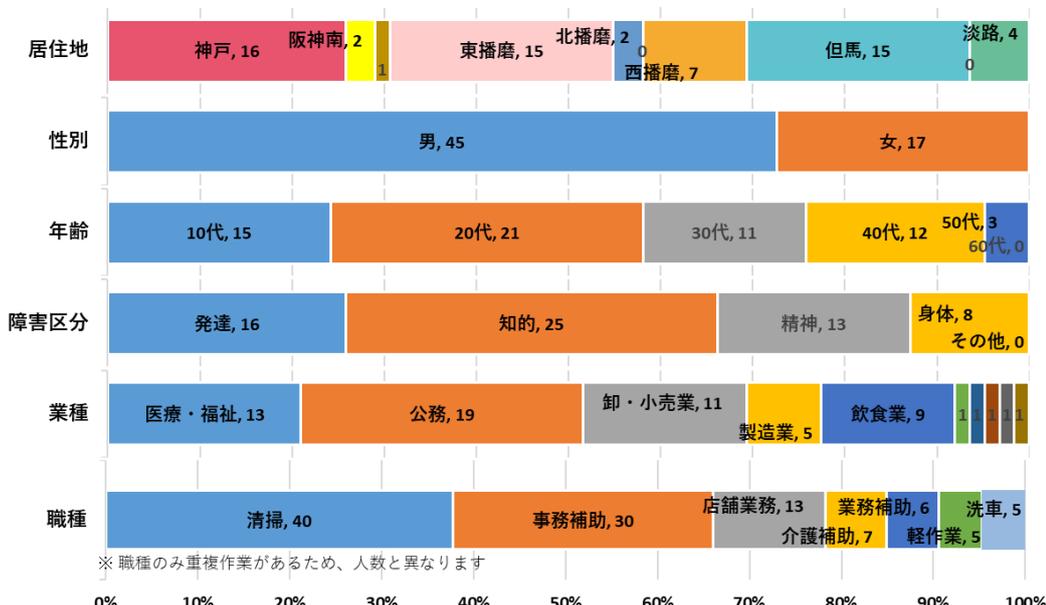
ひょうごジョブコーチ推進事業

近年の障害者雇用においては一般就労する障害者が多くなる一方、障害特性などの問題から職場定着が難しく早期離職に繋がっているケースも多くあります。そこで県内企業・障害者に対する職場定着の充

実を図るため兵庫県独自のジョブコーチ支援を創設しました。障害者の職場定着を目指し、早期離職を防ぐとともに、兵庫県民間企業等における法定雇用率の達成を目指すことを目標とします。



ひょうごジョブコーチ推進事業活動状況
令和4年6月30日現在



現在、兵庫県内40か所の事業所において、62名の障害をお持ちの方に対する職場定着支援で、ひょうごジョブコーチが活動しています。事業所様に対しては、困りごとや心配ごとの聞き取りを行ったり、障害をお持ちの方に対しては、働き続けるための助言や業務に関するサポートを行ったりして、双方の橋渡しの役割を担っています。今後も障害をお持ちの方が職場定着できるよう、気持ちに寄り添った支援を目指していきます。

お問い合わせはこちら
hyogo-job@hwc.or.jp



障害者体験ワーク事業（通称「障害者しごと体験事業」）

就労を希望する障害者に、しごと体験（就労体験や職場見学）を通じて仕事との接点を持ち、働く姿勢を学ぶことで“就職への第一歩を踏み出すきっかけづくり”となる場を提供するため、『障害者しごと体験事業』を推進しています。

最新パンフレット『ひょうご障害者体験事業 令和3年度就労体験事例集』を配布しています。

「障害者しごと体験事業」の取り組みについての説明や事例を掲載しています。ぜひご活用ください。

お問い合わせはこちらから
shigoto@hwc.or.jp



「NoukaiNews」について

「NoukaiNews」は、令和2年に当施設がおこないましたアンケート「障害者雇用に関するアンケート調査ご協力のおかげ」にご協力いただいた事業所様へ送付いたしております。今後ともよろしく願いいたします。



社会福祉法人兵庫県社会福祉事業団
総合リハビリテーションセンター
職業能力開発施設
〒651-2181 神戸市西区曙町 1070

TEL/ 078(927)2727（内線/3504）
FAX/ 078(925)9223
Email/ noukai@hwc.or.jp
HP/ https://www.hwc.or.jp/noukai/

